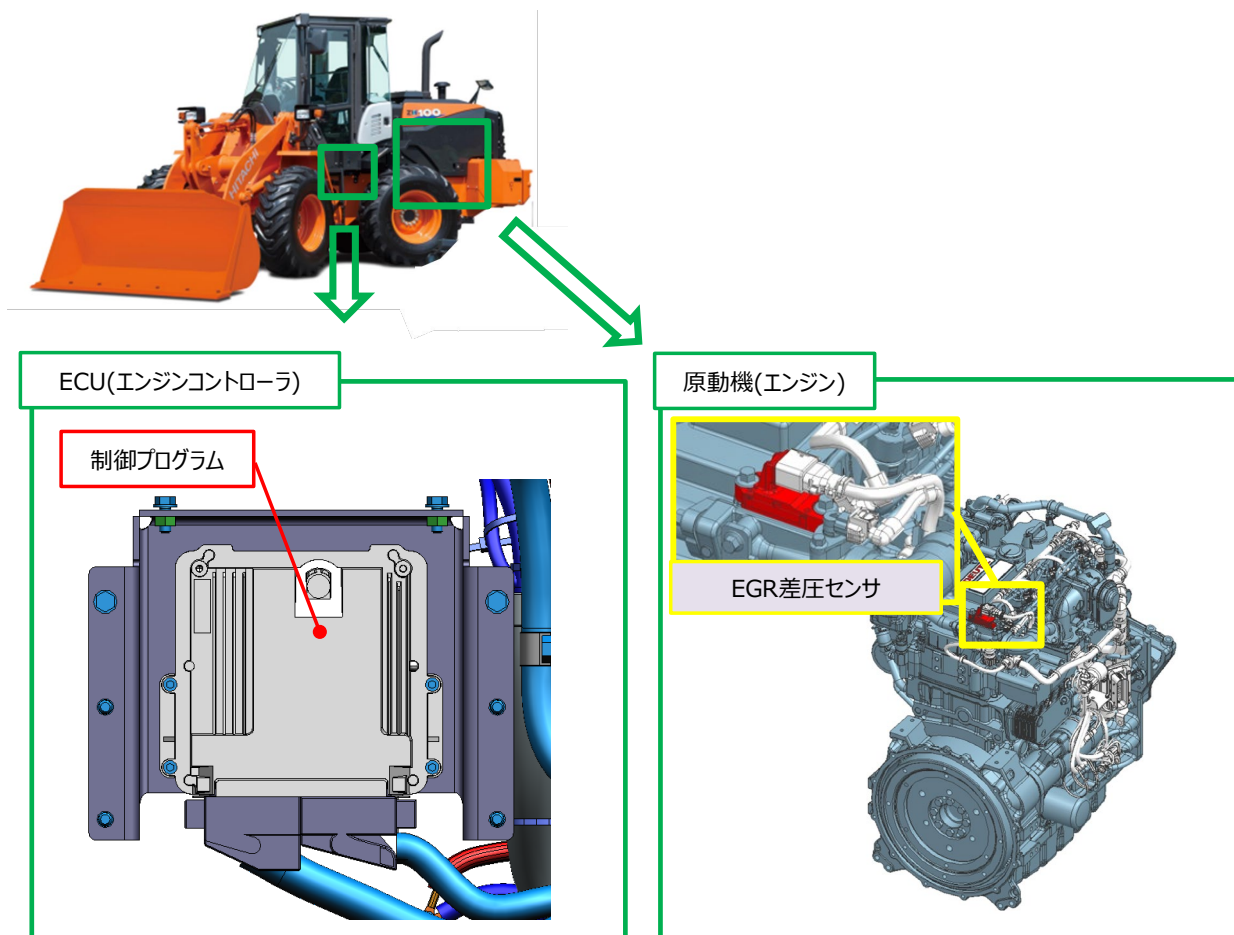


改善箇所説明図



注: は改善部品を示す。

不具合発生箇所の構造、装置又は性能の状況及びその原因

ショベル・ローダのエンジンコントローラにおいて、設計検討が不十分なため、排気ガス再循環装置(EGR)詰まりを誤って検出し、エンジン警告灯が点灯することがある。そのままの状態で使用を続けると、フェールセーフ制御となり、原動機の出力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンコントローラの制御プログラムを対策プログラムに変更する。

識別: ECUカバーに白色ペンチェックする。

